NEWS RELEASE



2016年11月4日

セブン-イレブン全店で焼菓子販売什器を環境配慮型に刷新! 環境負荷低減に向け、「FSC 認証紙」を活用した什器を使用 ~森林環境の保全につながる国際的な認証制度「FSC 森林認証」を活用~

株式会社セブン・イレブン・ジャパン(東京都千代田区、代表取締役社長:古屋一樹)は、環境負荷低減に向けて、このほどセブン・イレブン全店(10月末現在:19,076店)で、セブンカフェ焼菓子を販売する什器を、FSC(森林管理協議会)の認証を受けた段ボールを活用した什器に順次切り替えいたします。

FSC 森林認証は、適切に管理された森林や、その森林から切り出された木材の適切な加工・流通を証明する国際的な認証制度です。環境への意識が世界的にますます高まる中、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、関連する全ての製品に FSC をはじめとした森林認証の取得が求められることも予想される等、環境への関心の高まりは今後さらに大きくなると見込まれます。

FSC®森林認証の取得は、環境、社会、経済面での厳しい基準を満たす森林管理とそこから生産される製品が適切に利用されていることを意味しており、FSC マークがついた製品を積極的に利用することは森林環境の保全につながります。セブン - イレブンは今後も環境に配慮した商品の開発、販売を通じた環境への取り組みを積極的に推進してまいります。



責任ある森林管理マーク「FSC」

【ご参考】



什器の変更にあわせて焼菓子も順次リニューアル

セブン銀行では ATM に設置している 現金封筒や「森の戦士ボノロン」の雑誌を FSC 認証紙へ変更いたします。 今後もグループで環境に 配慮した認証紙の活用を 拡大してまいります。